

アイバンクだより



ご挨拶

公益財団法人 山梨県アイバンク

理事長 石原 英 司



長く続いた猛暑もやっと和らぎ、澄み渡る秋空が心地よく感じられる季節となりました。日頃より、公益財団法人山梨県アイバンク事業に多大なご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当財団は、山梨県内で奉仕活動を推進されているライオンズクラブメンバーの皆様と地域社会でご活躍されている皆様方より、物心両面でのご支援をいただきながら、視覚障がい者の皆様の視力回復に資するため、40年以上の長きにわたり献眼及び角膜移植、並びにアイバンク事業の普及推進活動に邁進してまいりました。

去年度に引き続き今年度も、ライオンズクラブメンバーや地域の方々にご参加いただき、献眼・臓器移植シンポジウムを開催することができました。当日は、当財団理事であり山梨大学医学部附属病院で角膜移植を担当されている米山征吾先生のご協力を賜り、8年ぶりにアイバンクサポーター講習会も開催され、アイバンク事業に関する様々な講習を参加者が熱心に受講されておりました。後日、受講された皆様へ受講証とアイバンクサポーター認定証が手渡される運びとなっております。今後、多くのサポーターの皆様とドナー登録された方々が、アイバンク事業にご尽力いただけることを期待申し上げます。

しかしながら、今なお角膜移植を待機している方が22名もおられるのが現状です。一日でも早く、お一人でも多く、愛の光を取り戻すことが叶うよう心から願ってやみません。

関係各位におかれましては、今日までの長きにわたり様々な事業に対し大変なご支援をいただいておりますことに対し、心より感謝申し上げますとともに、当財団への物心両面でのご支援とドナー登録のさらなる推進拡大に、引き続きご支援ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和6年度は3名の方から献眼をしていただきました。

心から感謝申し上げますとともに、謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

公益財団法人 山梨県アイバンク

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110 山梨大学医学部内

Tel : 055-273-6776 Fax : 055-273-6857 Mail : yamanashi-eyebank@myad.jp

HP : <https://www.yamanashi-eyebank.or.jp>



○ 献眼者ご遺族の手記



家内の願いが叶いありがとうございます。困っている方のお役に立つことができました。両目がお役に立てて、本人も喜んでいると思います。

家内は結婚する前に、盲人の方のボランティアに励んで、盲人の方との友達もたくさんいました。その後、結婚をすることになり、ボランティアの奉仕からも遠のいてしまいました。

夫の郷里である山梨に帰り、夫の両親に精一杯つかえて娘以上にかわいがられて、両親に喜ばれました。そして、両親を天国に送ることができました。

家内は自分のことより、まず相手のことをいつも考え、差し上げるものも相手がいただけるものを差し上げていました。自分が病んでいるときにも、いつも相手のことを考えて行動していました。コロナが発生したときに、同じ病室にいた3人がコロナに罹り、その階の人たちが全員コロナに罹りました。家内だけが守られて、みんなから奇跡の人だといわれました。

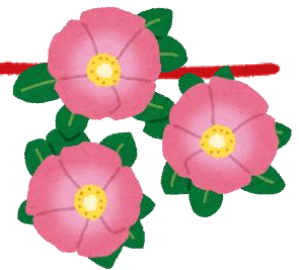
突然の病気で、自分がまさかこの病気に罹るとは思ってもいなかったようです。夫としては、妻の病気により二人で過ごす時間も、かけがえのないものでした。そして妻の口から「あなたと結婚できてよかった」と元気な時に言ってくれました。最後は終末医療をしていただいた〇〇クリニックさんで、平安の中に愛する天のお父様のところに帰りました。彼女はリビンウィルで自分の意思を書いてあったので、適切な対応をしていただきました。

このような機会をいただきありがとうございました。

～献眼者の旦那様より～



令和6年度活動報告



眼球提供登録者数、提供者数、移植眼数

| | | | | | |
|----------|--------|---------|--------|--------|------|
| 眼球提供登録者数 | 令和6年度 | 18名 | 眼球提供者数 | 令和6年度 | 3名 |
| | 開設以来累計 | 11,010名 | | 開設以来累計 | 218名 |
| 角膜移植眼数 | 令和6年度 | 4眼 | | | |
| | 開設以来累計 | 363眼 | | | |

寄付金(入金順・敬称略) LC…ライオンズクラブ

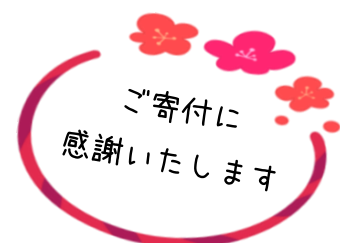
| | |
|---------------|--------------------|
| 岩野秀夫 | LC オール山梨 |
| 笛吹 LC | (株) 櫻井興業 |
| 石原工業(株) | (有) ダイナみさき薬局 |
| 南アルプス LC | 加茂純子 |
| 甲府北 LC | 大石三枝子 |
| 富士吉田 LC | 竜王 LC |
| 上野原 LC | 身延 LC |
| LC オール山梨 | 石原工業(株) |
| 山梨県キックボクシング協会 | LC オール山梨 |
| 宏和建设(株) | 甲府中央 LC |
| 今井雅仁 | (株) 石和名湯館糸柳 |
| 小野泰 | 甲府舞鶴 LC |
| (株) 井上塗装 | 上野原 LC |
| 折武(株) | 古川眼科医院 |
| 花輪武彦 | 山梨県キックボクシング協会 |
| 岡部修司 | 甲府富士 LC |
| (有) インテリアさいき | |
| 北杜 LC | 協力会員(入金順・敬称略) |
| 塚原眼科医院 | 榊形昭平 |
| (有) 高山電設 | 渡辺譲 |
| 千野眼科医院 | 加々美富明 |
| (株) オプトナカムラ | |
| 島田佳宣 | 寄附金 合計 2,431,000 円 |
| 甲府 LC | 協力会費合計 20,000 円 |
| (株) 菱和園 | |

啓発活動

- ・フェスタ看護
- ・献眼・臓器移植シンポジウム
- ・県民の日
- ・合同慰霊祭
- ・臓器移植普及推進月間チラシ配布
- ・市町村、高等学校、支援学校、病院、警察署、LC へポスター配布
- ・各市町村成人式にてパンフレット配布
- ・LC 例会にてゲストスピーチ

配布物数 合計

| | |
|--------|----------|
| パンフレット | …9,917 枚 |
| 登録はがき | …1,625 枚 |
| ティッシュ | …500 個 |
| ポスター | …221 枚 |





令和6年度活動報告



第35回献眼・臓器移植シンポジウム

令和6年5月27日、ライオンズクラブオール山梨主催の献眼・臓器移植シンポジウムが5年ぶりに開催されました。(公財)日本アイバンク協会の小杉正明監事をお招きし、アイバンクについてご講演いただきました。



県民の日啓発

令和6年11月17日、県民の日出展ブースにて啓発活動を行いました。ライオンズクラブメンバーの皆様のご協力により、献眼登録パンフレット1500部、ポケットティッシュ500個を配布し、盛況のうちに終了となりました。ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。



合同慰霊祭

令和7年3月22日、甲府市小瀬スポーツ公園飛翔像前にて、ライオンズクラブオール山梨主催の合同慰霊祭が行われ、献眼者・献腎者の御霊に感謝と慰霊のお祈りを送りました。新たにご献眼いただいた方のお名前を献眼者芳名簿に加え、飛翔像に納め、献花を行いました。今後も献眼者・献腎者の皆様の御霊が安らかであることを心よりお祈りいたします。





意思表示のお願い



角膜提供について、ご家族と話し合ってみませんか？

YES でも NO でも、お互いの意思を共有することが大切です。

意思表示があればご家族の迷いや負担を減らし、意思決定をする際の助けとなります。

角膜の提供を希望される方の意思を最大限に尊重し、実現を図るためには、ご家族の理解と協力が必要不可欠です。

感染症の罹患がなく、角膜が透明であれば、視力や年齢等に関係なく誰でも提供することができます。ご家族の同意があれば事前の意思表示がなくても提供はできますが、円滑な眼球提供のために、あらかじめ献眼登録をお願いいたします。免許証等の意思表示欄にご記入いただくか、山梨県アイバンクへご連絡ください。角膜提供登録証を送付いたします。

※ご登録後に提供の意思が無くなった場合は、直ちに登録を取り消すことができます。



献眼に関するお願い

提供される角膜は、心停止から 12 時間内に摘出されることが望ましいとされています。

献眼を希望される方が亡くなった場合、ご家族や医療従事者の方は、夜間・休日に関わらず、アイバンクへすぐにご連絡ください。

また、献眼時にスムーズに対応するため、看取り期・終末期の方で献眼の意思が確認できた場合も事前にご連絡ください。その時点で献眼が可能かどうか医療情報を確認し、ご希望があれば献眼について説明に伺います。ご協力をお願いいたします。



献眼者への感謝状贈呈

山梨県アイバンクでは、角膜を提供していただいた方へ、当アイバンク理事長より感謝状を贈呈しています。

厚生労働大臣からも感謝状が贈呈されますので、当アイバンクを経由してお届けします。

※厚生労働大臣感謝状は、作成に数カ月ほどお時間がかかります。





団体関係者の皆様へ



皆様のご協力により、令和6年度は1万部以上のチラシ・パンフレットを配布することができました。献眼啓発はすぐに効果が出るものではありませんが、数年後、数十年後の献眼に繋がり、未来の角膜障がい者を救います。

各団体において、パンフレット等の設置・配布機会がございましたら、ぜひ山梨県アイバンク事務局までご連絡ください。事務局では、チラシの他に献眼登録申込はがき付きパンフレットやポケットティッシュもご用意できます。ご協力をお願いいたします。



アイバンクポスターについて

令和7年度の献眼啓発ポスターは由美かおる様にご協力いただきました。サイズはB3です。

県内市町村、病院、警察署、ライオンズクラブにご協力いただき、定期発送をしています。無料でポスターを送付いたしますので、掲示にご協力いただける団体等がいらっしゃいましたら、当アイバンク事務局までご連絡をお願いいたします。

施設内でのポスター掲示にご協力をお願いいたします。

※昨年度のポスターは破棄いただきますようお願いいたします。



↓↓ポスターについてはこちらから↓↓

<https://j-eyebank.or.jp/about/poster.php>



日本アイバンク協会 ポスター





献眼 Q & A

Q 年齢制限はありますか？

A 年齢制限はありません。

Q 視力が悪いのですが提供できますか？

A 近視、遠視、乱視、老眼、色盲のような眼の異常があっても、角膜さえ透明であれば提供できます。

Q 白内障の手術を受けたのですが提供できますか？

A 白内障や緑内障などの病気や、その治療のための手術を受けた場合でも、角膜が透明であれば提供していただけます。どなたから提供された場合でも、提供後に精密な検査を行い、移植に使用可能かを判断させていただきます。

Q 眼球提供希望者が亡くなったとき、遺族はまず何をすればいいのでしょうか？

A 昼夜問わずできるだけ早く所轄のアイバンクへご連絡ください。眼球提供者(ドナー)適応基準に基づき提供可能か問診の後、医師が摘出に伺います。

Q 眼球摘出に要する時間はどのくらいですか？

A 準備から片付けまで、1 眼の場合 40 分、2 眼の場合 90 分ほどかかります。

Q 眼球摘出した後、顔に変化はありますか？

A 眼球摘出後は義眼を入れますので、見た目はほとんど変わりません。

Q 献眼登録をした人は必ず眼球提供しないといけないのでしょうか？

A 眼球提供の意思が無くなった場合、献眼登録はいつでも取り消すことができます。また、ご本人に提供の意思があっても、ご家族からの承諾が得られなかった場合は提供は行われません。

Q 献体登録を行いました。それまでの眼球提供登録は取り下げた方がいいのでしょうか？

A 献体も献眼も希望することはできますが、地域によってはどちらかしかできない可能性があります。献体登録されている病院にご確認ください。

※山梨県では、片目ずつ献体・献眼に使用されます。





ご支援のお願い

平素より、山梨県のアイバンク事業にご支援ご協力賜りまして、誠にありがとうございます。

山梨県アイバンクは皆様の温かい寄付をもとに活動しています。

同封の「払込取扱票」は、ご寄付や会員としてご協力していただける方に活用していただきたく添付させていただきました。

ご支援いただきました方々のお名前は、「アイバンクだより」等に掲載させていただきたく存じますので、匿名をご希望の方はその旨をお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

※当財団への協力会費及び寄附金につきましては、所得税控除等税制上の優遇措置が受けられます。

皆様のご支援を、何卒よろしくお願い申し上げます。

・協力会員

法人 1口 5,000 円より

個人 1口 1,000 円より

・寄付金

金額は問いません

※銀行振込をご希望の方はお電話にてお問い合わせください。

